

○青森県森林組合連合会と青森県内生産販売担当者との「山元委託販売打合せ会議」に出席しました。

令和3年5月24日(月)に青森県森林組合連合会の主催で開催された「令和3年度 第1回国有林野産物の山元委託販売打合せ会議」に青森事務所から3名出席してきました。

午前は黒石市の産業会館4階大会議室において、コロナウイルス感染症予防対策のため、マスクを着用し、また十分な間隔を確保した中で打合せ会議が行われました。

冒頭、青森県森林組合連合会の黒滝常務から挨拶があり、連合会担当者から令和3年度の木材市況動向及び今後の見通し等について説明が行われました。また、青森県内の各森林管理署担当者から委託販売等の進捗状況や今後の見通しについて情報提供があり、その後意見交換を行いました。

午後は同市内の津軽木材流通センターに場所を移し、5月21日(金)に行われたナラやオニグルミなどの広葉樹の入札結果を踏まえ、有利採材に向けての留意点などを情報共有しました。

昨年はコロナ禍で丸太が販売不振の中での開催でしたが、今年は一転して木材不足や価格の高騰が騒がれている、「ウッドショック」と呼ばれる状況下での開催となりましたが、最近の情勢を踏まえた販売状況等について情報共有を図ることができ、大変有意義に意見交換することができました。

青森事務所では今後も国有林材の安定供給や有効な資源活用に貢献していきたいと考えています。



委託販売打合せ会議



広葉樹有利採材の検討